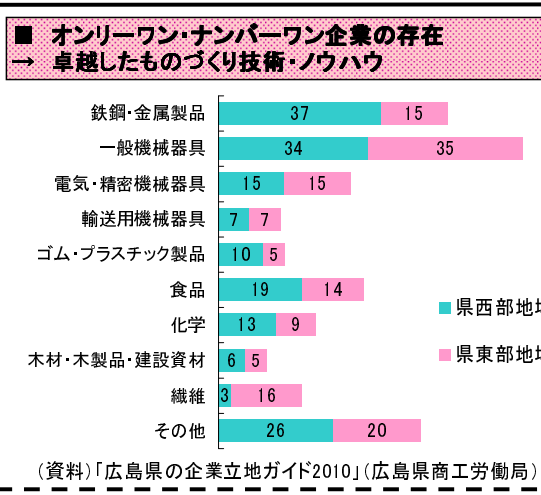
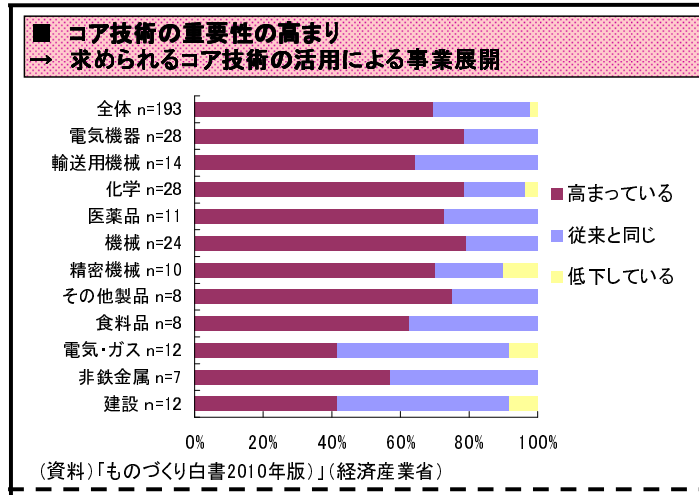


新たな産業振興ビジョン 中間まとめ(案)

区分 現状・課題・トレンド 本県の強み 取組の方向性

2 基幹産業の中長期的な競争力の強化

2 次世代技術・コア技術の開発・活用の推進



■ 広島中央サイエンスパークを中心とした研究開発機関等の集積

○ 広島中央サイエンスパーク
【研究開発機関】

- 広島県産業科学技術研究所(県)
- 基礎的・先導的研究開発の中核拠点
- 広島県立総合技術研究所
- 西部工業技術センター生産技術アカデミー(県)
- 国立大学法人広島大学産学・地域連携センター(国) ほか

【インキュベーション・人材育成機関】

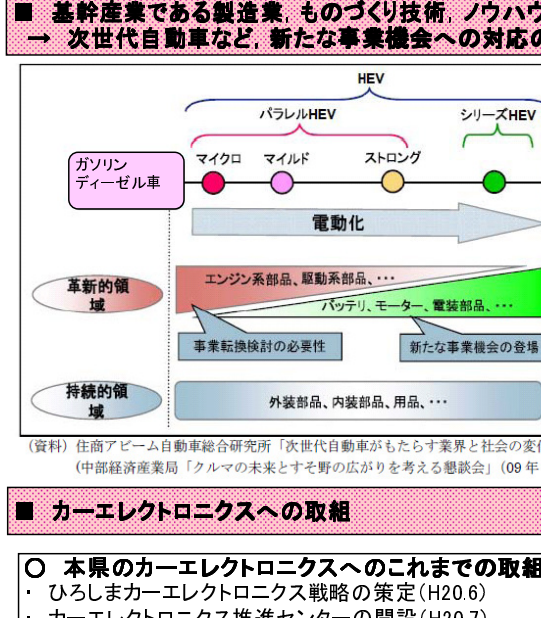
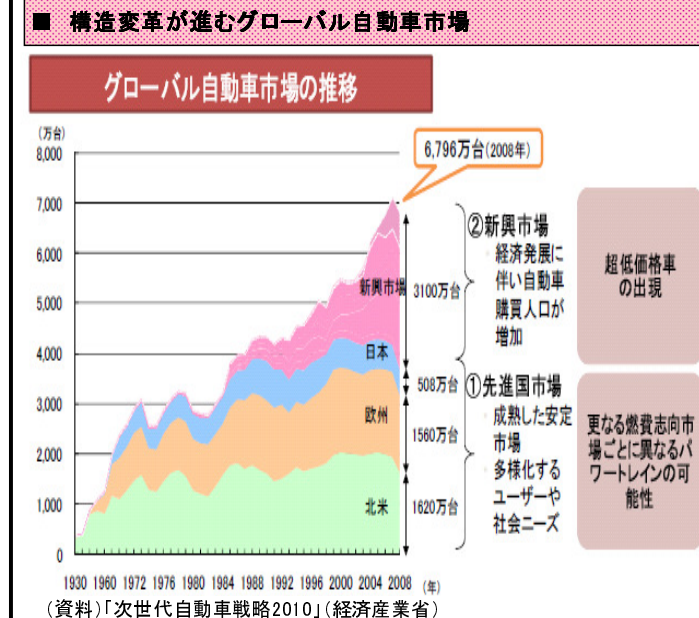
- 広島起業化センター(民間)
- (株)広島テクノプラザ(民間) ほか

■ 製品の中核部材・コア技術の獲得を目指した次世代技術・コア技術の開発・活用

次世代技術やコア技術の重要性が高まり、県内企業においても、競争力の強化を図るため、これらの技術を活用した事業展開が求められる。

本県には、オンリーワン・ナンバーワン企業が多く存在し、企業においては、卓越したものづくり技術が保有されており、研究開発機関等による研究開発・技術支援を活用することにより、**製品の中核部材・コア技術を獲得・掌握し、世界をリードするための次世代技術・コア技術を開発する。**

また、知財ビジネスの推進などにより、**次世代技術・コア技術を戦略的に活用する。**



○ 本県のカーエレクトロニクスへのこれまでの取組

- ひろしまカーエレクトロニクス戦略の策定(H20.6)
- カーエレクトロニクス推進センターの開設(H20.7)

○ カーエレクトロニクス推進センター

- ・ コーディネート機能
- ・ 企業ニーズの把握 企業連携の推進、研究課題の抽出、競争資金獲得支援 等
- ・ カーエレクトロニクス・クラスターの形成
- ・ 研究開発の推進
- ・ 人材育成の推進

- ・ カーエレクトロニクス研究開発促進補助金(H21~)
- ・ 電磁環境適合性(EMC)試験施設の増設(H22.6)
- ・ 自動車部品開発「ベンチマーキング」拠点施設の開設(H21.7)
- ・ 人材育成支援(H20~)(モデルベース開発、組込みソフトウェア、EMC対策技術者)

(資料) 県新産業課資料より

■ グローバル自動車市場において高度化・多様化するニーズに対応した次世代自動車の開発

グローバル自動車市場において、急激な構造変革が進展し、本県産業を支えてきた県内自動車関連企業等への影響が懸念される。

本県のものづくり技術・ノウハウは、**次世代自動車など、新たな事業機会への対応への可能性**があり、また**カーエレクトロニクスへの取組、中国地方における広域連携の取組等**を活かすことにより、**次世代自動車開発に向けた取組**を行う。

(例)

- 自動車の高性能化・付加価値化や環境対応など、多様化するユーザーや社会ニーズを満たす**次世代自動車への対応に向けた取組**を行う。
- 新興国における自動車市場拡大に伴う需要の取込を目指した取組を行う。

■ 乗用車車種別普及目標(次世代自動車戦略2010)

区分	2020年	2030年
従来車	50~80%	30~50%
次世代自動車	20~50%	50~70%
HV	20~30%	30~40%
EV、PHV	15~20%	20~30%
燃料電池自動車	~1%	~3%
クリーンディーゼル自動車	~5%	5~10%

新車販売台数に占める先進環境対策車の割合(目標): 80% (2020年)

(資料)「次世代自動車戦略2010」(経済産業省)

